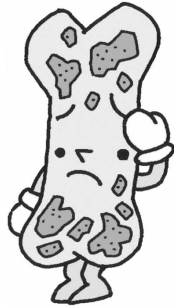




こつそしょう 骨粗鬆症について

骨粗鬆症とは、骨の中がスカスカの状態になり、骨がもろく壊れやすくなる病気です。骨がスカスカになると、わずかな衝撃でも骨折をしやすくなります。



ホルモンの分泌バランスが変化する更年期以降の女性に多く、60代女性の3人に1人、70代女性の2人に1人が骨粗鬆症であると言われています。自覚症状はなく、骨折して初めて気付くケースも少なくありません。

骨粗鬆症の高齢者が 骨折しやすい部位としては

- (1) 背骨(胸腰椎圧迫骨折)
 - (2) 股関節(大腿骨近位部骨折)
 - (3) 手首(橈骨遠位端骨折)
 - (4) 肩(上腕骨骨近位部骨折)
- などが挙げられます。

検査について

- 骨密度測定
- 背骨のレントゲン検査
- 採血検査

この3つを検査します。検査は月～金の午前中に行っています。

検査結果は後日医師から説明します。

治療について

骨粗鬆症と診断されれば、検査の結果や年齢などに応じて

- 内服薬(1日1回、週に1回、月に1回など)
- 点滴(月に1回)
- 注射(月に1回、半年に1回など)

上記の治療を単独、または組み合わせて行います。

骨粗鬆症でスカスカになった骨は軽く転んだだけでも骨折してしまいます。



特に背骨や股関節の骨折は寝たきりにもつながります。

ぜひ一度ご自分の骨を調べてみましょう。

適切な治療や生活習慣の改善により、骨粗鬆症の進行をくい止めることができます。



お客様の課題解決のお手伝いを
「誠心誠意」対応いたします。



FUJITSU パートナー

扶桑電通株式会社

■青森営業所

青森市長島二丁目13番1号
TEL. 017-775-2031(代) FAX. 017-774-4720

■八戸営業所

八戸市三日町2(青銀明治安田生命ビル)
TEL. 0178-44-1855 FAX. 0178-44-8494



《ホームページアドレス》
<http://www.fusodentsu.co.jp>